

# やまぐちっ子 学力向上だより

第 4 4 号 H25. 1. 25  
山口県教育庁義務教育課

新学習指導要領の趣旨を踏まえた学力向上等の方策に関する調査研究

今年度、文部科学省事業「新学習指導要領の趣旨を踏まえた学力向上等の方策に関する調査研究」の推進校として取組を進めてきた宇部市立神原中学校の公開授業研究会が、以下のとおり開催されます。

生徒が共に学び合う授業をめざした取組の一端が紹介されますので、時間が許せばぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。

## 宇部市立神原中学校公開授業研究会

—平成24年度文部科学省「新学習指導要領の趣旨を踏まえた学力向上等の方策に関する調査研究」推進校—

—平成24年度宇部市教育委員会「学びの創造推進事業」指定—

### 1 日時

平成25年 2月14日 (木)

### 2 会場

宇部市立神原中学校  
(宇部市東梶返 4-8-1)

### 3 時程

10:20～ 受付

10:50～11:40 全学級公開授業 (3校時)

11:50～12:40 全学級公開授業 (4校時)

13:55～14:45 公開研究授業 1年数学

15:00～16:30 研究協議及び指導講話

講師 佐藤雅彰先生(元静岡県富士市立岳陽中学校長)



### 4 研究テーマ

「活動的・協働的な学びの展開」～より質の高い学びを追究する～

### 5 参加申込

(1) 以下の内容を F A X またはメールにて申込み

学校名	参加者職名・氏名	来校予定時間	研究協議参加の有無

### (2) 申込先

宇部市立神原中学校 研修主任 宮本勝実先生宛

F A X 番号 (0836) 31-4542

メールアドレス khj@ube-ygc.ed.jp (学校代表)

### 6 その他

(1) 参加申込みの締切は、2月12日(火)です。

(2) 駐車場は、学校校舎横をご利用ください。

(3) 昼食は特に用意していません。近隣の店舗をご利用になるか、ご持参ください。なお、昼食会場として図書室を開放しています。

## 平成25年度全国学力・学習状況調査（きめ細かい調査）について

### 調査の概要

昨年12月に、平成25年度全国学力・学習状況調査（きめ細かい調査）の実施要領が公表されました。既に、各学校には届いていると思いますが、調査の概要について再度お知らせします。

### 1 調査についての県教委の基本的なスタンス

学力の向上に向けて、義務教育としての水準維持の観点から、児童生徒一人ひとりについて、全国的な状況を踏まえた客観的な学力や学習状況を把握し、指導に生かしていくことが重要であり、学力調査を実施することが必要

- 各学校では、児童生徒一人ひとりの状況を把握し指導の改善を図る。
- 市町教育委員会では、各学校の状況を把握し、学校と一体となった取組を推進する。
- 県教委では、各学校、市町教育委員会の課題に応じた支援体制を整備する。

### 2 実施内容 「きめ細かい調査」として、「本体調査」と「追加調査」を実施

#### 本体調査

- 調査対象の全児童生徒を対象（全数調査）
- 調査日：平成25年4月24日（水）
- 調査対象：小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒
- 調査内容：対象教科は、国語、算数・数学、児童生徒・学校質問紙

#### 追加調査

- ① 経年変化分析調査（抽出調査）
  - ・ 非公開の同一問題による厳密な経年変化分析
  - ・ 時期：平成25年5月13日（月）～6月28日（金）で対象学校が可能な日時
  - ・ 対象：本体調査を実施した児童生徒の一部（全国で小200校、中250校程度）
  - ・ 内容：国語、算数・数学 ※各学校は1教科のみ実施（小40分、中45分）
- ② 保護者に対する調査（抽出調査）
  - ・ 経済的な面も含めた家庭状況と学力等の状況の把握・分析
  - ・ 時期：平成25年4月末（本体調査実施日以降）～
  - ・ 対象：本体調査を実施した児童生徒の保護者の一部（全国で小450校、中400校程度）
- ③ 教育委員会に対する調査（全数調査）
  - ・ 効果のある施策の把握
  - ・ 時期：平成25年4月末（本体調査実施日以降）～
  - ・ 対象：都道府県・市町村教育委員会

### 3 その他の留意事項

- 本体調査マニュアルは、2月に送付予定。教育委員会及び学校において調査マニュアルを熟読すること。
- 児童生徒質問紙は3分冊化し、共通項目60項目程度、各分冊20項目程度実施。
- 経年変化分析調査及び保護者に対する調査の抽出対象校は、既に照会をしているが、対象学校名は非公表。

子どもたち一人ひとりの確かな学力の定着に向けて、各学校でのこれまでの成果や課題改善に向けた取組の検証ができるように、本調査をしっかりと活用しましょう！